

## 令和6年度 第1学期始業式 式辞

今日は、令和6年度が始まる、1学期の始業式です。年度初めの始業式に、少し時間をいただいて、皆さんに、私が折に触れて読み返すエッセイを紹介したいと思います。

森博嗣さんが書かれた『本質を見通す100の講義』という本の中にあるエッセイの一つです。

「やるべきことをできない、という人間に誰がしたのか？-スタートの音は、走るべき人間にしか聞こえない。」（森博嗣. 本質を見通す100の講義. 大和書房, 2015, p.154-155.）朗読

エッセイは以上です。「自らを律せよ」素晴らしい校訓だと思います。

皆さんのこの1年間の大いなる成長、飛躍を期待しています。私自身も成長したいと考えています。生徒も教職員もともに育つ学校を目指して、一緒に頑張りましょう。